

# 一般質問



## 増税時は控除や還付で幾分でも税負担の軽減を

## 学力テストは個人情報を守れるか

浅利 則夫

**増税時は控除や還付で幾分でも税負担の軽減を**

**質問** 巷では住民税の増税に対して悲鳴を上げています。所得税が減った分市民税が上がるとだけで負担は代わらないとの説明のようだが、所得税は定率減税の廃止があるから増税ではないか。場合によっては五倍も高くなった人もいるようである。市民からの問い合わせはなかったのか。

**市長** 制度が変わるということについては周知に努めてきた。しかし、その時点で初めて知った方もいて質問を受けております。合計五十五件であるが、二件は高くして払えないとのことでしたが、説明後分納で払うことで理解いただき、残り五十三件は定めに従って納付しますという方、法律がそうであれば収めるしかないという方半々であった。

**質問** 今年度の市民税の増税には、高齢者控除の廃止や配偶者控除の廃止、公的年金の控除の引き下げ、定率減税の廃止等の重なりで、ここ二・三年で三倍〜四倍、場合によっては十倍もあるという。市民に影響の非常に大

きいものであり、市全体の景気をも左右するものではないか。

必要以上に税金を払っておる場合もあるのではないかと。障害者控除、医療費控除など複雑な制度をわかりやすく説明し、付け忘れ、付け落としを防ぐと税負担の軽減が出来るのではないかと。障害者控除対象認定制度等は広報を使って周知徹底を図るべきと思う。御所見を伺いたい。

**市長** 市としても、障害者控除、還付制度について広報等を使って応えていきたい。

**学力テストは個人情報を守れるか**

**質問** 全国一斉学力テストは児童生徒の学力のみならず、家庭状況も調査することになっている。しかも、それらを扱うのは巨大受験企業である。これらのやり方は個人情報保護されないか、習状況調査の実施に当たり、解答用紙への氏名記入欄はどのようにさせたのか。

**市長** テスト実施前から話し合いが持たれ要望を出した。情報がしっかり守られるということを実施された。

氏名の記入であるが、番号、記号では煩雑なため氏名記名で行われた。

**靖国DVDは近現代史と反する**

**質問** 日本青年会議所が作成した靖国DVDがある。DVDアニメ「誇り」を使って近現代史教育プログラムを行うとしている動きがある。報道によると、若くして戦死した靖国の英霊が現代に現れ、自分の子孫の女子高校生と一緒に靖国神社にいつてみないかと誘う。日本の戦争は、自衛の為の戦争、アジアの人々

を白人から解放するための戦争だったと語りかけるものであるとのこと。日本、ドイツの起こした戦争は不正義の侵略戦争でありアジアの諸国民に多大な損害を与えたことを認め、反省をした上で戦後の国際社会に復帰したことを鑑みれば、決して公の教育に靖国DVDなる物は使ってはいけないと思うがどのように考えるかご答弁いただきたい。

**市長** 新聞報道が事実とすると、やはり、公の教育、学校の授業ですぐ使う教材ではないと思う。



日本青年会議所作成の「靖国DVD『誇り』」